

山 形			YAMAGATA
1月16日 1月22日 ～23日	日本海寒鱈まつり 酒田日本海寒鱈まつり	(鶴岡市) (酒田市)	極寒の日本海でとれる寒鱈を、あますことなく鍋で豪快に食べつくす。庄内地方の冬の代表的味覚「寒鱈鍋(どんがら汁)」が堪能できる。ほかにも、地酒や旬の味覚が勢ぞろい。
2月1日 ～7日	蔵王樹氷まつり	(山形市) 蔵王温泉 スキー場	アイスモンスター(スノーモンスター)の異名を持つ蔵王の樹氷は、特殊な気象条件が生み出す雄大な自然の芸術作品。期間中は、「雪と炎の饗宴」や「雪見大露天風呂大開放」、「樹氷ライトアップ」などが行われる。
4月23日 ～24日	天童桜まつり (人間将棋)	(天童市)	昭和31年から行われている伝統行事。約2,000本の桜が咲き乱れる舞鶴山を舞台に、甲冑や着物姿に身を包んだ武者や腰元たちが将棋の駒となり、プロ棋士の差し手に従って盤上を動く。壮大な時代絵巻が展開される。
4月29日 ～5月3日	米沢上杉まつり	(米沢市)	開幕祭にはじまり、武てい式、上杉行列と3日間かけて行われる。祭り最終日の4日目は、甲冑姿に扮した総勢700名が、上杉・武田に別れ川中島の合戦を再現する。
8月5日 ～7日	花笠まつり	(山形市)	東北4大祭りの1つ。華やかに彩られた山車を先頭に、艶やかな衣装と花笠をあしらった笠を手にした踊り手が群舞を繰り広げる。飛び入りも大歓迎。
9月の 第1日曜日	日本一の芋煮会 フェスティバル	(山形市)	山形の秋の風物詩。直径6mの大鍋に、里芋3t、牛肉1.2t、コンニャク3,500枚、ネギ3,500本という桁違いの食材が煮炊きされる。おいしさと、一度に3万食を作るスケールの大きさは、まさに日本一。
秋 田			AKITA
1月17日	太平山三吉神社 ぼんてん祭	(秋田市)	江戸時代頃に始まった秋田県固有の特殊神事で、梵天と呼ばれる依代(よりしろ)を神社に毎年約80本奉納する。醍醐味は、なんとといっても威勢よく先陣を競い、熱気あふれる激しい押し合い。『けんか梵天』とも呼ばれている。
2月15日 ～16日	横手かまくら	(横手市)	約400年の歴史を誇る行事で、市内に100ほどのかまくらが出現する。その中で水神様におさい銭を上げて祈願をし、火鉢を囲み餅を焼いたり、甘酒を飲んだりする。夜の闇に浮かぶ美しさは幻想的。
8月3日 ～6日	秋田竿燈まつり	(秋田市)	東北4大まつりの1つ。米どころ秋田の夏の風物詩。ちょうちんを稲穂に見たてた重さ50kgもの竿燈を、手のひら・額・肩・腰などで支え、軽々と差し上げるその技は、観衆を魅了する。約230本もの竿燈が連なって揺れる様子は、まるで天の川をほうふつとさせる。
8月16日 ～18日	にしもない 西馬音内の盆踊り	(羽後町)	古くから伝わる盆踊りで、野性的なはやしに対し、優雅で流れるような上方風の美しい踊りが特徴。また、黒い覆面のひこさずきん姿と端縫い衣装の編み笠姿は、妖艶な雰囲気醸し出している。国の重要無形民俗文化財に指定。
8月 第4土曜日	全国花火競技大会 (大曲の花火)	(大仙市)	言わずと知れた花火師の憧れの舞台で、世界にその名のとどろく国民的な行事である。全国で開催される花火大会の中でも、その規模、技術、観客数のどれを取っても頂点に位置する。
12月31日	なまはげ行事	(男鹿半島) 全 域	毎年大みそかに行われる伝統行事。鬼のような面にわらや麻などで作ったケデ(ケラ)と呼ばれるみのをまとった若者たちが「怠け者はいねが一。いう事きかねえ童子(わらし)はいねが一。」などと奇声を上げながら家々を回る。
宮 城			MIYAGI
1月2日	仙台初売り	(仙台市)	藩政時代から300年以上続く伝統ある正月行事。副箱として、大きな「茶箱」を求める人々の姿は、初売りの風物詩として全国メディアにも登場する。
1月14日	まつたき 松焚祭	(仙台市)	国内最大級の正月送りの行事で、300年の歴史を有す。大崎八幡宮境内の一角に持ち寄られた正月飾りは、日没の頃「忌火」により点火され、一斉にたき上げられる。数千人が参拝するさまは壮観。無形民俗文化財。
8月6日 ～8日	仙台七夕まつり	(仙台市)	東北4大まつりの1つ。毎年200万人以上の人々が繰り出す大イベント。駅前から続くアーケード街をはじめ市内の全域が、工夫を凝らした笹飾り一色に染まる。
8月17日	松島灯籠流し 花火大会	(松島町)	日本三景松島の夏の風物詩。700年以上も続く松島最大の伝統行事で、無数の灯籠と約8,000発にもなる壮大な花火は、他に類を見ない幻想的な雰囲気醸し出す。人気の水中スターマインは必見。
9月10日 ～11日	定禅寺ストリート ジャズフェスティバル	(仙台市)	公園や広場をステージに誰もが参加でき、無料で気軽に楽しめる音楽祭を目指して平成3年に5,000人で始まった。現在は全国的な音楽イベントとして定着。ジャズに限らず、あらゆるジャンルの音楽が演奏される。
12月初旬 ～31日	SENDAI 光のページェント	(仙台市)	1986年に市民ボランティアによって始まった仙台の冬の風物詩。一斉に点灯される数十万個の電球は圧巻。美しい光のアーチが数百メートル続く。

※本誌編集者の独断で選定した祭りを掲載しています。